

環境設定2

基本はやっぱり「シンプル is ベスト」

教室

こんなときに・・・

いろいろな支援はしているけど・・・

なんだか子供たちが落ち着かない。



こんな子に

感覚過敏のため、いろいろな刺激に反応してしまいやすい子
物の配置にこだわりのある子
整理整頓が苦手な子
集中することが苦手な子



構造化の
視点から・・・

情報の80%は 視覚から！

しかも、それらがものすごい勢いで飛び込んできちゃうこともあるんです。すると、せっかくの視覚的な情報も、支援グッズではなくて「混乱の素」。視覚的に分かりやすい環境は、困難を減らし、安心して行動するためにはとても有効なのです。

【次へのステップ】

「必要な情報」と「余分な視覚刺激」との区別を続けていきたいですね。

「余分な刺激」は脳を疲れさせたり、混乱させたりします。

教師の私たちにも、捨てる勇気や、必要なものを見極める軸が必要かもしれませんね。

おまけの効果 や 支援のコツ



「物を探さなくても
よくなった」
「掃除が楽になった」
「いつもきれいで
気持ちがよい」

子どもたちと一緒に
必要なもの、不要なものを見直
して掃除をしたり、使いやすい
置き場所や整理の仕方について
話し合ったりするのもよいかも
しませんね。